

## 令和2年11月の労働市場の動き

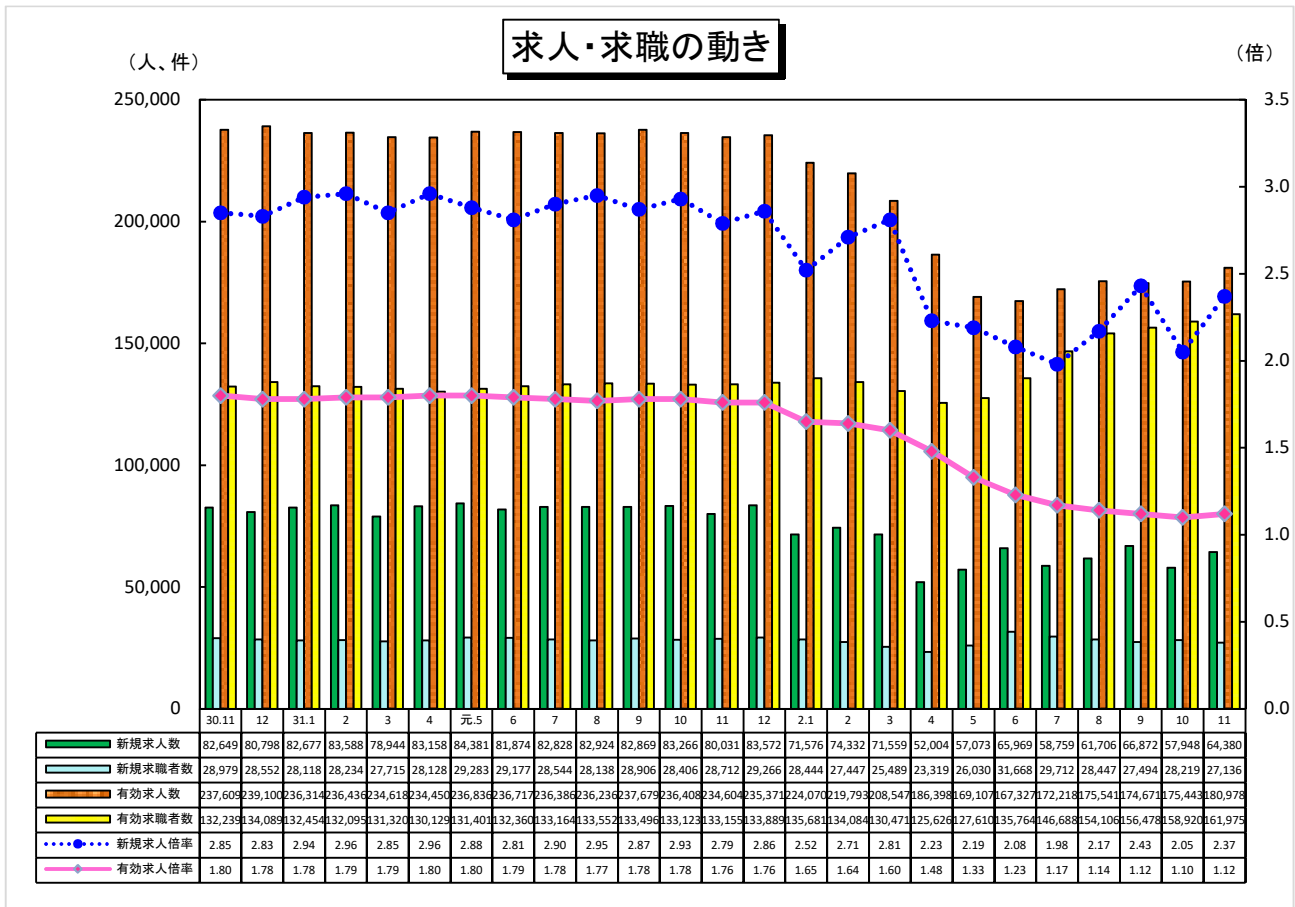
### (求人倍率)

- 大阪府の令和2年11月の有効求人倍率(季節調整値)は1.12倍となり、前月より0.02ポイントの上昇となった。
- 新規求人倍率(季節調整値)は2.37倍となり、前月より0.32ポイント上昇した。

【参考】 就業地別の有効求人倍率(季節調整値)は0.93倍となり、前月より0.01ポイント上昇したが、5か月連続で1倍を下回っている。

### (求人・求職の動き)

- 11月の新規求人数(季節調整値)は前月比11.1%増となり、有効求人数(同)は前月比3.2%増となった。
- 新規求職申込件数(季節調整値)は前月比3.8%減となり、有効求職者数(同)は前月比1.9%増となった。
- 11月の新規求人数(原数値)を前年同月と比較すると22.9%減となった。これを主要産業別にみると、建設業(前年同月比18.4%減)、製造業(同34.3%減)、情報通信業(同30.8%減)、運輸業、郵便業(同41.7%減)、卸売業、小売業(同36.4%減)、学術研究、専門・技術サービス業(同33.6%減)、宿泊業、飲食サービス業(同14.8%減)、生活関連サービス業、娯楽業(同17.7%減)、**教育、学習支援業(同1.6%増)**、医療、福祉(同10.2%減)、サービス業(他に分類されないもの)(同16.9%減)と「教育、学習支援業」を除く産業で減少となった。



(注) 各月の数値は季節調整値。R.2.季節調整替。